

果樹カメムシ類の半旬別誘殺数(頭)

4月1日～7月5日

(60w白熱球、農業試験場小豆オリーブ研究所)

月 半旬	2023年	2024年	平年値
4月第1半旬	0	0	0
4月第2半旬	0	0	0
4月第3半旬	0	2	0
4月第4半旬	0	13	0.1
4月第5半旬	0	27	0.6
4月第6半旬	0	320	0.1
5月第1半旬	0	80	0.3
5月第2半旬	1	61	0.8
5月第3半旬	0	78	0.5
5月第4半旬	0	79	2.0
5月第5半旬	0	47	1.0
5月第6半旬	0	122	1.0
6月第1半旬	0	61	0.8
6月第2半旬	0	82	1.5
6月第3半旬	0	271	2.1
6月第4半旬	0	148	1.4
6月第5半旬	2	130	2.4
6月第6半旬	1	246	4.2
7月第1半旬	2	1239	6.4
7月第2半旬	0		4.7
7月第3半旬	4		6.3
7月第4半旬	4		7.0
7月第5半旬	6		7.1
7月第6半旬	5		9.5
8月	73		68.9
9月	73		19.5
10月	50		11.7
11月	12		2.1
合計	233	3006	162

着果後の発生に注意し、発生が認められた場合、アディオン水和剤でオリーブアナアキゾウムシ・ハマキムシ類との同時防除を行う。その後も発生が多い場合はスタークル顆粒水溶剤等を散布する。

なお、農薬は使用回数が定められているので、栽培前半に農薬を多く使用すると後半のオリーブアナアキゾウムシ対策で使用する農薬が限られてしまうので、使用回数に注意する。

(参考)カメムシ類に登録のある農薬

アディオン水和剤

モスピラン顆粒水溶剤

スタークル顆粒水溶剤

ダントツ水溶剤